

結果報告□12月Web教えてモニター「乾麺のそうめん・そば・うどん」

【テーマ・商品】

乾麺のそうめん・そば・うどん

【モニター目的】

乾麺について組合員の利用実態を調査し、今後の企画や商品開発に活かす。

【回答期間】 1/9～1/18

【回答者数】 195名

■概要

■そうめん・ひやむぎ

・食べる頻度…夏「週2～3回」、春・秋「月2～3回」、冬「ほとんど食べない」夏はファミリー層、冬は子育て層がよく食べる傾向がみられる。・1回の購入量…「300～500g未満」がピーク。ファミリー・シルバー層は「500～700g未満」でもよく買っている。・1回の購入額…「300～500円未満」がピーク。「1000～1500円未満」にも低い山あり。・購入時に重視する点…「銘柄・産地」「価格」「味」がベスト3。・食べ方・クロスヒント…「そうめんを稲荷揚げに入れる」「COOP天井の具と」「ミートソースなどをかける」

■そば(乾麺)

・食べる頻度…冬除き「月2～3回」「月1回」がピーク。冬は「1シーズン1回」がピーク。・1回の購入量…「300～500g」を山に、その両側の「300g未満」「500～700g未満」もかなりある。・1回の購入額…「300～500円未満」がピークだが、「300円未満」もかなりある。・購入時に重視する点…「価格」「銘柄・産地」「味」がベスト3。ファミリー・シニア層は「コシが強いこと」もかなり重視する。

■うどん(乾麺)

・食べる頻度…冷凍うどんの存在で乾麺は「ほとんど食べない」が最も多く、「月2～3回」が続く。シルバー層がよく食べている。・1回の購入量…「300g未満」「300～500g未満」「500～700g未満」がほぼ拮抗。購入量はファミリー層が一番多い傾向。・1回の購入額…「300円未満」がピークだが、「300～500円未満」もかなりある。・購入時に重視する点…「価格」「産地・銘柄」「こし」がベスト3。若年層は「価格」、年配層は「産地・銘柄」をより重視する傾向。

